



みどりの風

平成23年5月2日発行
校報475号
(みどりの風18号)
練馬区立関町北小学校

心を開き、夢を育てる

校長 大野 泰弘

「心を開く」— この言葉は、私が教員になったときから目標としてきた言葉です。「心を開く」とは「自分の心にある様々な垣根を解き、相手の心を受け入れること」にほかなりません。子どもに対し「心を開く」とは、進んで笑顔を見せたり、挨拶をしたり、声をかけたりすることだけではありません。子どものすべてを受け入れ、子ども自身が自らの力でその夢や希望を実現できるように支え、応援していくことであると考えます。子どもの言葉にならない声に耳を傾け、わずかな表情の変化にも思いをよせる。周りの大人が「自分に心を開いてくれている」と子どもが実感できれば、その思いや願いを引き出し、よりよい方向へ導くこともできるようになると思います。

同じ目線に立って考える、それは位置的に腰を低くすることではなく、心を開き、子どものすべてを受け止めようとするのではなくてはいけません。子どもの周りにいる大人が子どもに「心を開く」ことにより、子ども同士も互いに心を開き、そのよさや違い等を認め合うことにつながります。そしてそれが達成感、存在感、所属感等として、子ども自身の自信・自尊感情となって、心豊かにたくましく育つことに発展していくと考えます。

また、子ども時代に、将来に向けて「夢をもつ」ということは、生きる目的を明確にすることや明日を切り拓くエネルギーに転化されることになると考えられます。

東日本大震災の後、国民一人一人が自分は何ができるのかを深く考え実践しようとしています。今を生きる子どもたちが、将来の目標や夢をもち、その実現に向かって努力する、その姿勢がやがて社会の中心世代になったときに、よりよいわが国のあり方を追究し、実現していくエネルギーを生み出すことになるのではないかと期待されます。

「夢はもつものではなく、叶えるものである」とおっしゃった方がいます。子どもたちは、小学生としての今は夢のもち方も様々でしょうが、将来、子どもたちが「夢を叶えよう」とその気になったときに備え、その実現に向かって、どのように生きるべきかという人生観や社会の中で生きるために必要な基礎的・基本的な知識を含めた社会性等を育むのが学校教育の役割の一つです。被災地でもそうですが、子どもたち一人一人の「夢を叶えよう」と努力する姿勢が、多くの人々に希望や勇気を与えます。それも「共に生きる」という本校の教育目標の具現化された一つの姿であると言えるでしょう。その意味で「夢を育てる」ということを教育活動の中で大切にしていきたいと考えています。

若葉の季節になりました。新緑のように子どもたちがすくすくと育ち、将来子どもたちの能力が見事に開花し大きな実を結ぶことができるように努力してまいりますので、引続き、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

5月の行事予定

- | | |
|---------------------------------|--|
| 2日(月) 安全指導日・委員会活動
視力検査(6年) | 16日(月) 全校朝会・運動会特別時間割始
運動会係活動⑥・教育実習始 |
| 3日(火) 憲法記念日 | 18日(水) 音楽朝会 |
| 4日(水) みどりの日 | 20日(金) 尿ぎょう虫卵検査二次
移動教室説明会(6年) |
| 5日(木) こどもの日 | 23日(月) 全校練習① |
| 6日(金) 避難訓練・PTA総会・PTA歓送迎会 | 24日(火) 研究会のため5時間授業 |
| 9日(月) 全校朝会・クラブ活動
視力・聴力検査(5年) | 25日(水) 全校練習① |
| 10日(火) 内科検診(4・6年)
地域めぐり(3年) | 27日(金) 運動会前日準備⑤⑥(6年)
4時間授業(1～5年) |
| 11日(水) 集会・新体力テスト(1,2年) | 28日(土) 運動会(雨天の場合は休日) |
| 12日(木) 尿ぎょう虫卵検査予備日 | 29日(日) 運動会予備日(雨天の場合は月曜授業) |
| 13日(金) 4時間授業 | 30日(月) 振替休業日 |

ようこそ！ 関町北小学校へ！

主任教諭 藤江 恵子

練馬区内の南町小学校から赴任して参りました、
図工専科の藤江 恵子です。

“緑に囲まれた広い校庭、色とりどりの花々、素直で話の聴き方がとても上手な子どもたち”というのが関町北小学校の最初の印象でした。早く学校に慣れて、楽しい図工、楽しい学校生活を目指していきたいと思います。どうぞ、よろしくお願ひ致します。

教諭 秦 弘教

西東京市の本町小学校から来ました、秦 弘教です。前の学校は2クラスずつで300人くらいの規模でしたので、始業式で久しぶりに600人以上の子どもたちと対面したときには、とてもパワーを感じました。明るく、素直で、可愛い子どもたちと、楽しく過ごしたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

教諭 橋本 尚子

西東京市の保谷第二小学校から参りました、橋本尚子です。広い校庭や整備された花壇、素直でのびのびとしている子どもたち。明るい雰囲気に関北小がすぐに大好きになりました。そんな中で、これから過ごしていけることがとても嬉しいです。どうぞよろしくお願ひします。

教諭 井上 桂一

3年2組の担任になりました、井上 桂一です。始業式で子どもたちと対面した日に校庭に咲いていた桜の木がすごくきれいで、まるでこれから関町北小で始まる素晴らしい学校生活を表しているようでした。早くたくさん子どもたちに名前を覚えてもらえるように頑張ります。よろしくお願ひします。

用務主事 細川 セツ

みなさんこんにちは。細川セツです。

「関町北小学校ってどんな学校だろう」と、富士見台小より不安を抱きながらやって来ました。しかし、校長先生をはじめ職員の皆様の温かい心に接し、また明るい子どもたちの笑顔に、不安は吹っ飛んでしまい、こんな恵まれた環境で仕事をさせていただけることをありがたく思っております。よろしくお願ひいたします。

学校生活支援員 久保 大

今年度の4月より勤務することになりました、久保 大です。関町北小の子どもたちは、とても元気で素直な子どもたちだと感じました。そんな子どもたちと、学習面や生活面で出来る限りのサポートをしながら、様々な思い出を一緒に作っていきたくと考えています。これからどうぞよろしくお願ひします。

5月の生活目標

元 気 に あ い さ つ を し よ う

一年生を迎える会(特活・代表委員会担当)

特活部 黒澤 敬子

6日に入学した1年生を在校生が関北小の仲間として迎える「一年生を迎える会」が20日に行われました。6年生に手をつないでもらい、5年生が作った花のアーチをくぐり、少し恥ずかしそうに入場してきた1年生。2年生から4年生は、「さんぽ」の曲に合わせて、大きな拍手で迎えてくれました。

ちょっぴり先輩の2年生が、自分たちで育てたあさがおの種をプレゼントしてくれた時は、堂々とお礼が言えました。昨年度2学期の代表委員が、関北小の約束を寸劇とクイズで教えてくれ、全校児童が楽しく参加でき、1年生は楽しみながら関北小の仲間入りができました。

昨年度の代表委員は、3月から準備を進め、企画・司会進行も含め、「一年生を迎える会」全体を運営してくれました。児童会活動のめあてである、“学校の一員として、よりよい学校生活に参画し、自己の考えをもって話し合い、協力する、自主的・実践的な態度を育成”するために、今年度も、代表委員会をはじめ、各委員会活動を充実した活動にしていきたいと思ひます。

お元気で！

ご活躍ください！

校長 井上 廣美

さくら咲く4月「春風や鬨志いだきて丘に立つ」と気持ちを新たにしてきましたが、はやいもので5年が経ちました。教職生活の大きな節目を関町北小学校で迎えられたことをとても幸せに思っています。職員をはじめ、PTA、地域の皆様や関係機関の方々には本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。子どもたちのたくましい成長と学校の益々の発展を心から祈念いたします。ありがとうございました。

主任教諭 鈴木 隆弘

7年間お世話になりました。子どもたちや保護者の皆様に支えられ、たいへん充実した7年間になりました。授業への真面目な態度、運動会などの行事でのあるれるパワー、元気な声が飛び交う休み時間の校庭など、子どもたちとの思い出は、楽しいものでいっぱいです。今でも時々空を眺めながら、皆さんの顔を思い出すことがあります。遠い文京区からではありますが、関町北小学校の大いなる発展を祈っています。

教諭（少人数算数）太田 貴久

季節ごとに花いっぱいの花壇、緑の芝が素敵な校庭、屋上からは富士山、そして東京スカイツリーの眺望。素直で明るい子どもたちと、算数の授業を楽しく行うことができました。また、委員会では1年を通して菊の世話をし、秋には大輪の花を咲かすことができました。菊は茎が折れても、そこから新芽が出てきます。枯れたように見えても土の中でしっかり生きています。強く生きる菊のようにこれからもがんばってください。6年間、ありがとうございました。

教諭（図工）進藤 洋子

関北小の図工室には毎日たくさん子どもたちが来ていました。授業、休み時間、クラブ・・・それぞれ目的は違っても、物を作ることで、自分を表現することを楽しんでいただいているように思います。放課後、誰もいなくなりシーンとした図工室で、みんなが作った作品を見るのが私の楽しみでした。作品からは、授業では見えなかった子どもたちの思いや頑張ったところがたくさん見えてきて、一人でニヤニヤと笑ったり、そうだったのか！と感動したり、もっと自分が頑張らないかと思ったりした9年間でした。みなさんとの素敵な思い出を胸に次の学校でも頑張りたいと思います。ありがとうございました。

主任教諭 伊藤田 淳子

本当にあつという間の関北小での7年間でした。でも、長い教員生活の最後を関北小で迎えられたことを、とても幸せに思っております。かわいらしい3年生の子どもたちと習字の時間を過ごし、5年生になった子どもたちと家庭科の授業で再会し、6年生の最後、卒業まで見送ることができ、成長していく子どもたちを見ていける幸せを感じておりました。出来ることが増えるたび嬉しそうに目を輝かし、また頑張ろうとする子どもたちに私もたくさん力をもらいました。この仕事をしていて本当によかったと思います。保護者の皆様には、ご協力いただき、支えていただき、励ましていただきましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

教諭 杉浦 公俊

関北小のみなさん、7年間お世話になりました。今は反対方向の電車（拝島行）に乗って通っています。教室の窓から山が見えるととても環境のよい学校です。

まだ一カ月も経っていないのに、関北小のことを懐かしく思い出しています。おいしかった給食、人懐っこい子どもたち。何気ないことがとても貴重だったんだと気づいています。

こちらの学校でも、昔の漢字を教えたり、怖い話などをしてあいかわらず、やっていますので、安心してください。

教諭 鳥飼 雄二

わずか一年間でしたが、たいへん印象深い一年間でした。初めて関町北小学校の校庭を見回したとき、なんと大きな木々に囲まれた学校だろうと感じ入ったのを思い出します。4年2組の子たち38人を担任した学校生活は、それは充実した日々でした。さまざまな行事に積極的に取り組みながら、一方で各教科の学習もよくがんばっていた4年生でした。一番の思い出となるのは、やはり二分の一成人式のことでしょう。音楽劇「ごんぎつね」の発表練習の日々や自身の生い立ちの文集作成のことは、忘れることのない宝物です。

また、3月11日に起きた東北関東大震災は、私たちがこれまで体験しなかった大災害となりました。あの日からの日々は、まだ終結していませんが、私にとっては関北小のみなさんと、あの日、必死に平和と安全を願ったことを忘れません。

さて、私は、4月からは、関北小から少し離れた立野小に勤務することになりました。すごく近いので、これからも関北小に来ることができそうです。みなさんの元気に活躍している姿を楽しみにしています。

一年間、素敵な時間をいただき、大変ありがとうございました。

用務主事 多田 涼

おかげ様で無事に5年間勤務することができました。ありがとうございました。

これからも子どもたちの笑顔を励みに頑張ります。

学校生活支援員 加茂 洋和

関町北小学校の皆さん、お久しぶりです。

私は、昨年度、学校生活支援員として約一年間、皆さんと一緒に生活をしていました。関町北小学校の皆さんは、とても元気がよく、あいさつをすれば、いつも元気な返事がかえってきて非常に印象深いです。

皆さんそれぞれ学年が上がり、クラスが変わった人もいるかもしれません。新しい学校生活には、慣れましたか？これまでよりも大変な事もたくさんあるでしょうけど、頑張ってください。また、いつか元気一杯な関町北小学校の皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

学校生活臨時支援員 久保田 奈々

青葉が美しい季節となりつつある今日この頃ですが、関町北小学校の子どもたち、そして先生方はいかがお過ごしでしょうか。気持ちも新たに元気にお過ごしかと存じます。個性あふれる関町北小学校の子どもたちと一緒に過ごした一年間は、私にとって非常に楽しい日々でした。物怖じせず様々な事柄について話し合い、意見をぶつけ合う子どもたちの姿に胸を打たれたこともありました。これからも人に対する思いやりを大切に個々のペースで成長して行ってください。

講師 出口 俊幸

昨年の5月から主任軽減の時間講師として週に2時間、6年生の2クラスを中心に授業をさせていただきました。体育では運動会の組体操、水泳。総合ではパソコンの検索・使い方、国語では習字、図書などでした。

担任以外の経験は初めてでしたので、不安や戸惑いもありましたが、学校に行くと職員の方々、様々な学年の子や保護者の皆さんから声をかけていただき楽しくやってこられました。ありがとうございました。関北小のますますの発展を願っております。

学校生活臨時支援員 吉田 明子

6年生のクラスに入って、子どもたちと机を並べて過ごしたこの一年間。「支援員」という立場ではありましたが、様々なことに出会い、先生方や子どもたちからたくさんのものをもらった一年でもありました。なかでも専科の時間や休み時間は子どもたちといろいろな話ができるとても楽しいひと時でした。6年生という、子どもと大人が混在している時期を一緒に過ごすことができた幸せを今、改めてかみしめています。一年間ありがとうございました。



< 4 月 2 8 日 離 任 式 久 し ぶ り に お 会 い で き ま し た >

